

令和3年6月 報道機関との定例懇談会 要旨

□ 情報提供項目

オリンピック聖火リレー、観光宿泊施設緊急対策事業補助金やワクチン接種などについて、報道機関にお知らせしました。

□ 記者との質疑応答

記者 のんさん残念であった。二十山親方がリレー走者として発表がされたが、聖火リレーの人数は今後追加になる予定はあるか。

市 人数が変更されることはない。

市 のんさんから、自分が走ると人が集まるということで辞退があった。のんさんらしい選択だと思っている。コロナが収まったら久慈市に来たいと、コメントいただいているので、それはありがたいと思っている。聖火リレーは、二十山親方に頑張ってもらいたい。

記者 走る順番はどうなっているのか。

市 走る準備は、目当ての人に密集されないよう配慮されており、発表できない。

記者 岩手県は、開催する予定でよいか。

市 そのとおりである。

記者 コロナの予防接種は順調だという話だが。

市 7月に2回終えてほしいという国の要請がある。ワクチンが届けば、早い時期に下げていきたいと思っている。市民から予約を取るのではなく「病院と時間を指定できないのか」、という声があるが、久慈市の場合は現在のやりかたが最適だと思っている。

インターネットも大変だという方もいるが、インターネットサポート体制を整えてから、だいぶ落ち着いたと思っている。

ワクチンの数の関係もあるが、何回か体育館を使って、集団接種も考えていかなければならないと思っている。

記者 ワクチンの予約、高齢者は苦勞している様子か。

市 接種券を月曜日に発送すると、届くのが翌日になる。そうすると、予約の電話とインターネット支援に並ぶ人が多いようである。

記者 インターネットは難しいのか。

市 苦勞している人も多い。また、一刻も早く予約したいという人が多いと感じている。

本庁と、市民センターで行っている予約支援は、1,579件受け付けした。接種券を発送した翌日の午前中は、並ぶ傾向にあるが、それ以降は落ち着いてきている。

記者 聖火リレーの取材は、組織委員会に申し込むことでよろしいか。別で市に申し込みが必要か。

市 市に申し込むものはないが、撮影禁止の場所や注意事項があるので、気を付けていただきたい。